

平成26年度 実施事業（一部案）

1. 市民意識調査からの課題

- ① 企業への男女共同参画啓発 →企業向け啓発ちらし、啓発物品の作成
- ② セクハラ・マタハラ相談先の周知不足 →広報での周知、啓発物品の作成
- ③ 若年層に対する結婚観、家庭観の啓発 →ワールド・カフェでの意見交換
- ④ 女性の働き方についての啓発 →市内の女性経営者等のコラムを広報に掲載

2. 平成26年度 実施事業（一部案）

(1) イベント実施

① 瑞穂大学（寿学部・女性学部）での講演会

目的：団塊世代へ向けた男女共同参画啓発

テーマ：「未定」

日程：平成26年6月5日（木） 13:30～15:15

場所：総合センター サンシャインホール

講師：NPO 法人 参画プラネット代表理事 渋谷 典子氏

② ワールド・カフェ

目的：結婚観、家庭観に関する意見交換

日程：平成26年11月末ごろ（10月広報で参加者募集）

対象者：未婚・子育て経験なしの男女16名／既婚・子育て経験ありの男女16名

(2) 企業へ向けた男女共同参画啓発ちらし、ポケットティッシュの配布（案）

瑞穂市商工会を通しての配布や返信用封筒の裏面を利用して啓発

(3) 広報掲載計画（案）

① 市内の女性経営者や活躍されてるかたのコラムを広報で掲載。

目的：女性の働き方に対する意識啓発、働きたい女性への啓発

女性が働きやすい環境を整えている市内企業としての紹介

頻度：H26年6月～3ヶ月に1回程度での掲載

② 6月：内閣府男女共同参画週間のPR

7月：6月実施 瑞穂大学講演会での講義の様子

10月：11月実施 ワールド・カフェの参加者募集

11月：岐阜県男女共同参画強化月間のPR

1月：11月実施 ワールドカフェの様子・参加者感想

(5) 啓発物品

- ① クリアファイル：セクハラ・マタハラの相談先をかいたものにする
- ② ポケットティッシュ：企業への啓発を印字
- ③ 啓発シール：配布用マスクの袋に相談先を印字など